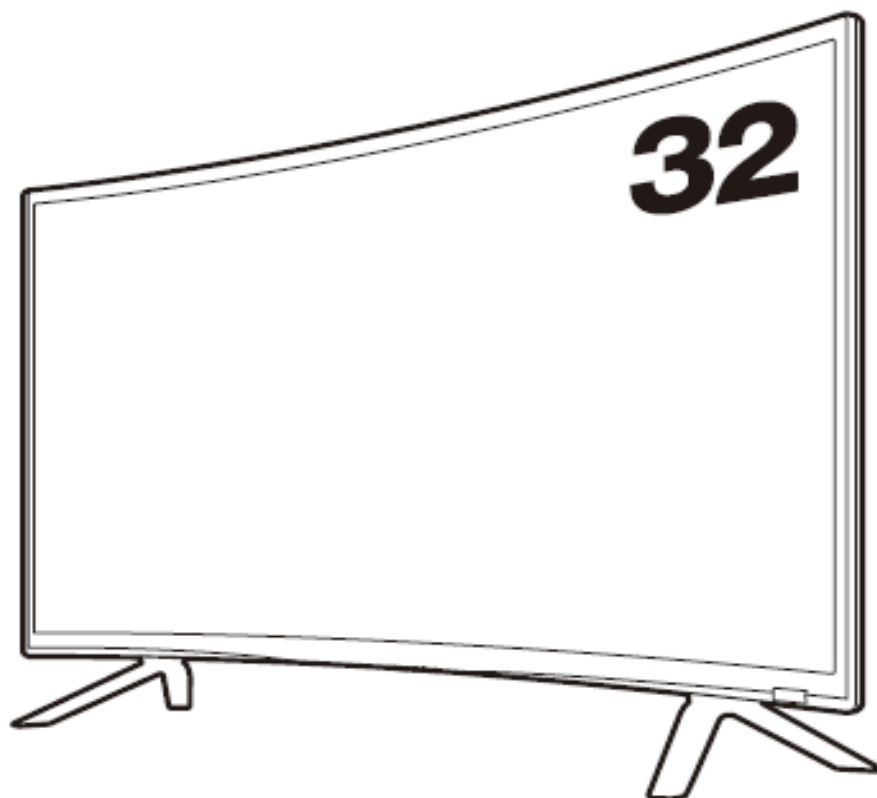


32インチ地上デジタル
フルハイビジョン曲面液晶テレビ
AUDiM KH-TV320C
取扱説明書

Ver. 1.02



- ◆ このたびは、当社製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
- ◆ ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、本製品を安全に正しくお使いください。
- ◆ お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

目次

・はじめにP1
・安全上のご注意P2
・使用上のお願いP6
1.本体・リモコン各部名称・機能P9
本体の各部名称・機能P9
リモコンの各部名称・機能P11
スタンドの取り付け方法P13
壁掛けでご使用になる場合P14
2. リモコン・本体の準備及び接続P15
各種準備、接続についてまとめてあります。 ここで紹介する使用法を守り、正しくお使いください。	
リモコンの準備	
リモコンの操作範囲	
mini B-CASカードを入れる	
アンテナの接続	
外部機器との接続	
電源の接続	
3.テレビモードを観るP19
テレビを視聴する前に、必ず「スキャン」をしてください。 スキャンをしないとテレビ放送の受信はできません。	
4.録画・予約と再生P36
USBハードディスクについて	
5.主な仕様P38
6.地上デジタル放送チャンネル一覧表P39
7.困ったときはP41
使用上の不具合がある場合は、こちらでご確認ください。	

はじめに

この度は当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくご使用ください。

本取扱説明書の最終ページに製品保証書が付いております。本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

セット内容




ご購入のパッケージには以下が揃っているか付属品を含めて、全て揃っているか確認してください。不足品がありましたら弊社までお問い合わせください。また、改良のため予告無く製品内容が変更されることもありますので予めご了承ください。

<p>テレビ本体</p> 	<p>miniB-CASカード</p> 
<p>リモコン(単三乾電池 2本付属)</p> 	<p>取扱説明書</p> 
<p>本体スタンド(ネジ付)</p> 	<p>保証書(取説裏面に印刷)</p> 
<p>B-CASカード盗難防止カバー(ネジ付)</p>  <p>* 必要に応じ、B-CASカード端子部に取り付けてご使用ください。取り付けをおこなわなくても支障はありません。</p>	<p>ACアダプター</p> 




安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の意味

表示	表示の意味
 危険	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負う可能性が高いことを示します。
 警告	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されることを示します。
 注意	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が傷害(*2)を負う、又は物的損害(*3)の発生が想定されることを示します。

■図記号の意味

図記号	図記号の意味
 禁止	“○”は、禁止(やってはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	“●”は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	“△”は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

*1: 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、骨折、中毒、感電などの後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。



異常を感じたとき



プラグを抜く

- 煙が出ていたり、異常な音や変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認しお買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。
- 内部に水や異物がいいたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店またはサービスセンターに点検をご依頼ください。
- 本機を落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店またはサービスセンターに点検をご依頼ください。
- 画面が映らない、音が出ないなど、本機が正常に動作しない場合や電源コードが傷んだり、プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。異常を感じたり、電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店にまたはサービスセンターに交換をご依頼ください。

設置するとき



風呂、シャワー室での使用禁止



水ぬれ禁止



指示



禁止

- 雨に当たる屋外や水気の多い台所や浴室などの風呂やシャワー室など水のかかる恐れのある場所には置かないこと。火災・感電の原因となります。
- 本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所や傾いている所や振動のある場所のは設置しないこと。振動等で本機が落下して、怪我をしたり、故障の原因となります。
- 車（キャスター）付きのテレビ台に設置している場合は、移動させるときは、キャスターの固定を解除し、テレビを支えながら、テレビ台を押すこと。テレビを押したり、テレビを支えていなかったりすると、テレビが落下してけがの原因となることがあります。

ACアダプターについて



分解禁止



禁止



指示

- 電圧の確認をすること。本製品の電源仕様はAC100Vです。指定以外の電圧で使用すると、火災、感電の原因となります。また電源プラグはコンセントの根元まで確実に差込ください。
- AC電源アダプターを分解、改造、修理しないこと。火災・感電の原因となります。
- AC電源アダプターは付属のものを使用すること。指定以外のAC電源アダプターを使用すると、火災・故障の原因となることがあります
- アダプターのコードは傷付けたり、加工したり、加熱したりしないこと。火災・感電の原因となります。
- 引張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしないこと。火災・感電の原因となります。
- 無理に曲げたりねじったり束ねたりしないこと。火災・感電の原因となります。
- 時々電源プラグを抜いて接点をきれいに掃除すること。電源プラグの絶縁低下により火災の原因になります。

注意

使用するとき



分解禁止



異物挿入禁止



接触禁止



水ぬれ禁止



指示



禁止

- 本製品は、日本国内の一般家庭用として設計製造されています。国外で使用された場合や一般家庭以外での用途で使用された場合は、製品保証の対象外となります。
- 本製品のAC電源アダプターの電圧がコンセントの電圧と合っているかを確認してください。
- 長期の旅行や外出で長時間使用をしない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 夏の暑い車中や直射日光のあたる場所、火気の近く等、極端に温度の高い場所での使用や放置はおやめください。変形や故障の原因となります。
- 静電気の多い場所やほこりの多い場所、風呂場等の水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はおやめください。また濡れた手で操作をしないでください。ショートによる故障や感電の原因となります。
- 銭湯、温泉場の脱衣所などの湿気の高い場所や硫黄泉分が発生しやすい場所での使用はおやめください。製品故障が早まる可能性があります。ご使用になる環境によっては、製品保証期間内の故障であっても、保証対象外として修理をお断りしたり、有償修理をさせていただく場合があります。
- 本体や液晶画面、操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤は絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりする原因となります。
- 修理、分解や改造は行わないでください。キャビネットを開けないでください。内部には高電圧部分があるために、火災、感電、故障の原因となります。内部の点検・修理が必要な場合は販売店またはサービスセンターにご依頼ください。ご自身による分解や改造が原因で故障した場合、製品保証期間内の故障であっても、保証対象外として修理をお断りしたり、有償修理をさせていただく場合があります。
- USB端子を搭載しておりますが、ストレージ以外の製品(通信用装置など)を接続して使用することはできません。またストレージであっても、USBからの電力で駆動する機器は、消費電力が大きすぎるため、使用できません。
- 液晶パネルは高度な技術で製造されていますが、稀に常時点灯もしくは消灯するドットが存在します。これは故障ではありませんので、予めご了承ください。
- 画面表示でメニュー表示を短時間表示し、映像内容が変わった時に静止画で表示されていた部分が残像として見えることがあります。これは故障ではありません、自然に回復しますので、予めご了承ください。
- ゲーム機や店頭での広告表示で動きの少ない映像や、繰り返し同一の静止画を長時間表示した場合や画面サイズ変更等で画面表示矩形が非表示部分大きな差がある画像を表示し続けた場合に、液晶画面の焼き付きが生じます。軽度な場合は自然回復し目立たなくなりますが、重症化すると完全には消えなくなる場合もあります。
- 液晶パネルの構造的な特性上、正面から見た時に比べ、見る角度により画面が暗くなる角度があります。またテレビ画面としてバックライトを意図的に用いなければ視聴できないために、長時間使用した際に、パネル表面や本体キャビネット部分が熱く感じる部分もありますが。これは故障ではありませんので、予めご了承ください。
- 引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、梱包材を使用し振動が伝わらないように、また外観や液晶パネルが傷がつかないようにしてください。

- 殺虫剤、芳香剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長期間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて使用してください。
- 小さなお子様をご使用される場合には本製品の取扱を十分に理解した大人の監視、指導のもとでご使用願います。
- 雷が鳴り出したら本機や電源プラグに触れないこと。火災や感電の原因となりますので、触らないようにしてください。
- 水に濡らしたりしないこと。火災・感電の原因になります。飲み物をこぼしたりしない。また雨天、降雪時や海岸、水辺でのご使用時は特にご注意ください。
- 電源を入れる前には音量を最小にすること、外部接続時はその音量を最小にすること。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
- 本機を落としたり、踏んだり、加重や衝撃を与えたりしないでください。また、液晶テレビの画面をたたいたり、衝撃を加えたりしないでください。液晶画面の破損により内部の液晶(液体)が目や口に入ったり、皮膚に付着した場合には、きれいな水でよく洗い流し直ちに医師に相談してください。
- 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものを内部に異物を入れないこと。針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 清掃は電源プラグを抜いてから、本体と付属品が破損していないかチェックしてからおこなうこと。感電の原因となります。
- 本製品の画面またはキャビネットに直接スプレーをかけたり、液体をこぼしたりしないでください。感電の原因となります。

ACアダプターについて



指示



指示



プラグを抜く



禁止



指示

- ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないこと。感電の原因になります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと。コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。
- 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと。万一故障したとき、火災の原因となることがあります。
- 付属のAC電源アダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと。本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと。確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

使用上のお願い

取扱いについて

- 液晶画面を傷つけたり衝撃を与えたりしないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
- 引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、梱包材を使用し振動が伝わらないように、また外観や液晶パネルが傷がつかないようにしてください。
- 殺虫剤、芳香剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは電源を切っておいてください。
- 長期間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて使用してください。

置き場所について

- 本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所や傾いている所で使わないでください。故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など温度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 振動のある場所に置かないでください。振動でテレビが移動・転倒し、けがの原因となります。

お手入れについて

- 本体や操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤は絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりする原因となります。
- 液晶画面についたよごれなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

結露(露付き)について

結露(露付き)とは、よく冷えた飲料水をコップにそそぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを“結露(露付き)”といいます。同じような現象として、製品内部の部品、部品内部などに水滴がつくことがあります。

- 結露に注意する
 - ・本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
 - ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所に置いたとき
 - ・夏季に冷房のきいた部屋・車内などから急に温度、湿度の高い場所に移動したとき
 - ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき
- 結露がおきそうなときは、本機をすぐに停止する
結露がおきた状態で本機を使用すると、USBメモリーや部品を傷めることがあります。しばらく放置してからご使用ください。

USBハードディスクについて

- USBハードディスクの容量やメーカーによっては、再生できない場合があります。対応していない種類のUSBハードディスクを本機に接続しないでください。未対応の製品を接続した場合、本機およびUSBハードディスクが故障・破損するおそれがあります。
- USBハードディスクの取扱いについては、各製品の取扱説明書をご覧ください。
- 通常のご使用でデータが破損(消滅)することはありませんが、誤った使い方をするとデータが破損(消滅)することがあります。記録されたデータの破損(消滅)については、故障や損害の内容・原因に関わらず当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- USBハードディスクを本機ではじめてご使用になる場合は、本機へ接続して必ず初期化をおこなってから使用してください。すでにデータがある場合は消去されてしまいますので、ご注意ください。
- 本機で使用したUSBハードディスクは、本機でのみ録画および再生ができます。本機以外にUSBハードディスク接続すると初期化されて、保存したデータが消去される場合があります。
- 本機で使用したUSBハードディスクを本機以外と接続しても、録画した番組を視聴できません。また本機と同製品で録画済みのUSBハードディスクを接続しても再生はできません。
- USBハードディスクへの書込み、読出し中は、本機の電源を切ったり、取り外すと、ハードディスクが故障したり、録画や再生が正常におこなえなくなる場合があります。
- USBハードディスクを取り外す場合には、設定から「取り外し」を選択してから接続したUSB端子からハードディスクを抜いてください。
- 強い磁場や静電気が発生するところでの使用や保管はしないでください。
- 高温多湿なところやほこり、油煙の多い場所での使用や保管はしないでください。
- USBハードディスクの金属部(金色の部分)にゴミや異物がつかないように、また手で触れないように注意してください。
- USBハードディスクは精密部品です。無理な力や強い衝撃、落下や物理的な衝撃を与えないでください。また不安定な場所で使用しないでください。
- 直射日光があたる場所や、ストーブやヒーターなど熱源のそばに放置すると、故障の原因になることがあります。
- ハードディスクには寿命があります。長時間使用するうちに書込みや消去ができなくなった場合には、新しいハードディスクをお求めください。

テレビ受信について

- ご購入後、はじめてテレビをお使いになる場合はスキャン操作をしてください。
スキャンは使用する地域で受信可能な放送局を記憶させる操作で、テレビを視聴するために必ず行う設定です。
- スキャン操作ははじめて使用する時以外にも移動や引っ越し等で受信可能な放送局が変わる場合や、ご使用の地域で新しい放送が開始された場合等にも再度設定する必要があります。
- 本製品のテレビ機能は日本国内の地上デジタル放送を受信するためのものです。
海外ではご使用になれません。
- 安定した受信のために、ご家庭にあるアンテナ端子等に接続してご使用ください。また、受信レベルが原因でテレビが正常に視聴できない場合には、ご自宅の電波受信環境を確認してもらるように、お近くの電器店にご相談ください。

地上デジタル放送について

- 地上デジタル放送は地上のUHF放送(13～62ch)の周波数帯域を使った放送です。地上デジタル放送は1チャンネルの帯域幅内で13個のセグメントに分割しそのうち12個のセグメントを利用してフルセグ放送をしています。最新のデジタル技術により高画質ハイビジョン放送、多チャンネル放送が可能です。さらに音声信号を効率よく圧縮して送ることにより原音に近い高音質な音が楽しめます。
- 地上デジタルテレビ放送サービスのエリア内であっても、電波の受信状態が悪く、画質や音質が劣化したり、受信できない場合があります。地上デジタル放送の詳細は社団法人デジタル放送推進協会のホームページでご確認ください。
<http://www.dpa.or.jp>

地上デジタル放送視聴中のご注意

- 地域により受信可能な放送局は異なります。必ずご使用する地域で放送局のスキャン操作をおこない受信できる放送局を設定してください。
放送エリア内でも、周囲の地形や建物などにより電波が届かない場所は受信できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- デジタル放送の場合、実際の時刻と番組にタイムラグ(時間のずれ)が発生します。放送特性上のものであり機器の故障ではありません。

録画データの著作権保護について

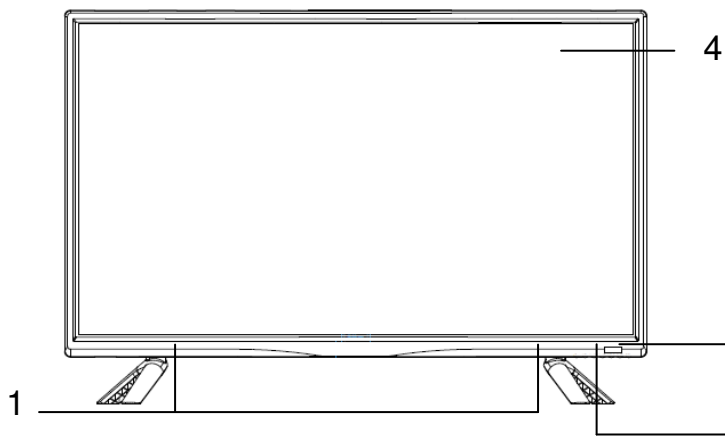
- 著作権保護のために本機で録画した番組は移動や複製をすることはできません。
- 故障等により修理や交換をした場合には、すでに録画していた番組は視聴できなくなりますので、あらかじめご承知おきください。
- 本機を購入されたお客様が録画した番組については、個人または家庭内などの限られた範囲で楽しむ以外は、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。また、権利者の許諾なく、複製や改変をしたり、個人的にインターネットに掲示したり、送信することは禁止されており、著作権法上に保護された権利を侵害することになりますので、ご注意ください。
- 著作権法に違反すると刑事罰を受ける場合もありますので、自己責任のもとでご利用ください。なお、著作権法違反により生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。

1.本体・リモコン各部名称・機能

本体の各部名称・機能

本体各部の名称

【前面】



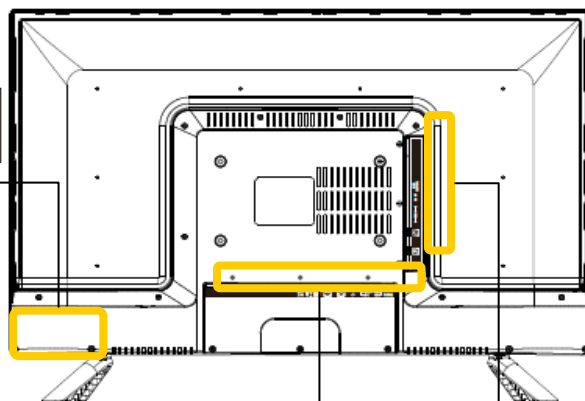
- 1 . 内蔵スピーカー（本体下部左右）
- 2 . 点灯表示
- 3 . リモコン受光部
- 4 . 液晶画面

【背面】

【本体下部 各種本体操作パネル部】


電源 放送切換 入力切換 チャンネル▲ チャンネル▼ 音量+ 音量-

- 5 . チャンネル（▲）
- 6 . チャンネル（▼）
- 7 . 音量（+）
- 8 . 音量（-）
- 9 . 入力切換
- 10 . 放送切換
- 11 . 電源



【背面下部 各種インターフェイス端子部】

挿入方向 ↑ B-CAS HDD専用 USB端子 LAN端子 音声 右(赤) 左(白) 映像(黄)

- 12 . B-CASカード差込口
- 13 . HDD専用USB端子（録画用）
- 14 . LAN端子
- 15 . ステレオイヤホン端子（)
- 16 . 音声 右（赤）
- 17 . 音声 左（白）
- 18 . 映像（黄）

【右側面 各種スロット部】

地デジ アンテナ入力 (DC15V 最大7.5W) BS/CSアンテナ入力 (DC15V 最大7.5W) HDMI 1 HDMI 2 UART 電源 (DC12V)

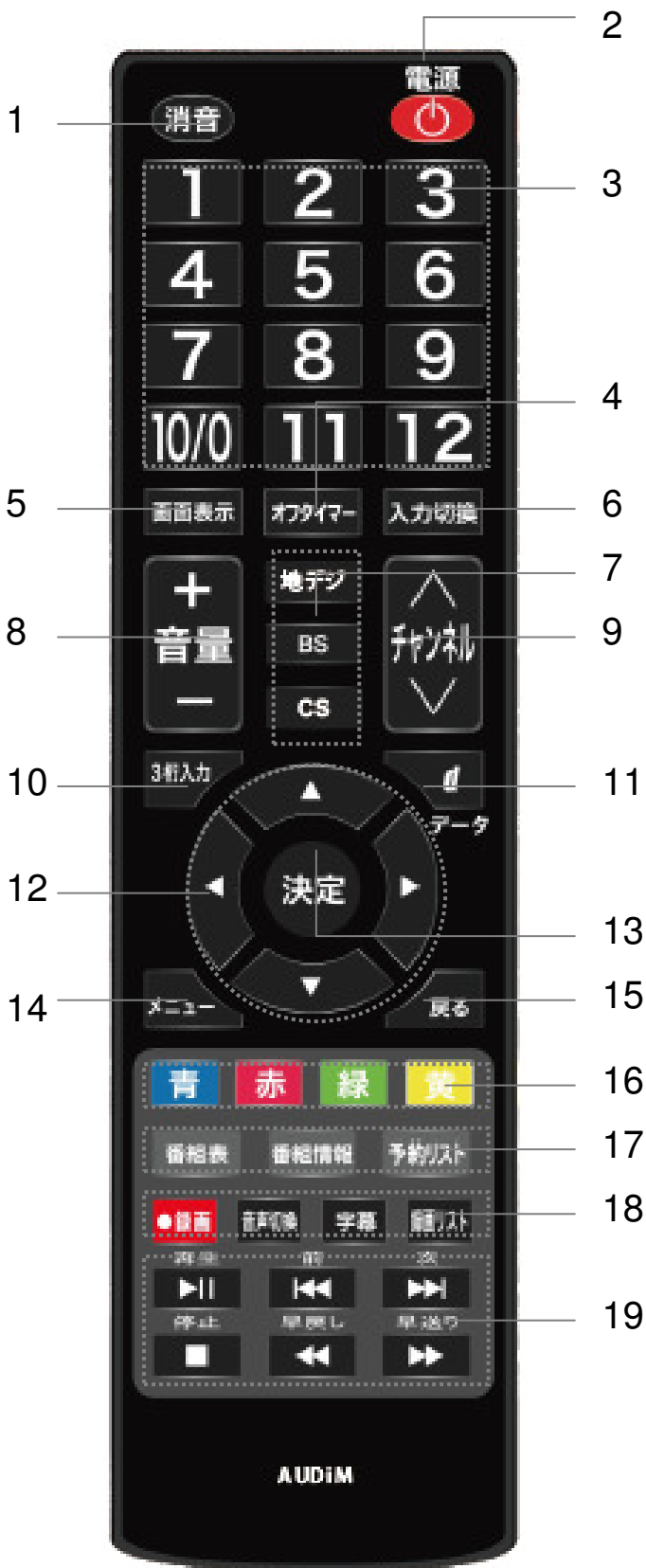
- 19 . 地デジアンテナ端子
- 20 . BS/110度CSアンテナ端子 (DC15V 最大7.5W)
- 21 . HDMI 1
- 22 . HDMI 2
- 23 . UART（サービス専用）
- 24 . 電源 (DC 12V)

本体の各部機能

No.	名称	表示	機能
1	内蔵スピーカー	-	スピーカー左右各1ユニット
2	点灯表示	-	電源(オン:緑/オフ:赤)点灯
3	リモコン受光部	-	リモコン受光部
4	液晶画面	-	32インチフルハイビジョン曲面液晶
5	チャンネル「▲」ボタン	チャンネル▲	「チャンネル▲」ボタンを押すと、次のチャンネルを選択します。本体メニューボタン押下した場合には「↑(上)」ボタン機能になります。
6	チャンネル「▼」ボタン	チャンネル▼	「チャンネル▼」ボタンを押すと、前のチャンネルを選択します。本体メニューボタン押下した場合には「↓(下)」ボタン機能になります。
7	音量「+」ボタン	音量+	「音量+」ボタンを音量が上がります。本体メニューボタン押下した場合には「→(右)」ボタン機能になります。
8	音量「-」ボタン	音量-	「音量-」ボタンを音量が下がります。本体メニューボタン押下した場合には「←(左)」ボタン機能になります。
9	放送切換ボタン	放送切換	「放送切換」ボタンを押すことにより地デジ/BS/CS110度の各放送に切り替わります。
10	入力切換ボタン	入力切換	映像出力を放送受信/HDMI1/HDMI2/ビデオの選択をします。
11	本体電源ボタン	電源	「電源」ボタンを押すと、本体電源のON/OFF切り換えを選択できます。
12	B-CASカード差込口	B-CAS	地デジ/BS/CS110度用のminiB-CASカードを挿入します。カードが挿入されてないと放送番組の画像は視聴できません。
13	USBハードディスク差込口	HDD専用 USB端子	USBハードディスク(市販品)に番組録画をする際に使用します。
14	ネットワーク接続端子	LAN端子	双方向デジタル放送利用時に接続する、ネットワーク端子です。
15	ステレオイヤホン端子		ステレオミニジャック(φ3.5mm)用のステレオイヤホンを挿入します。
16	音声入力端子(右)	音声 右(赤)	外部機器と接続し、本製品で再生する際に使用します。視聴するには入力切換でビデオに切り換えてください。
17	音声入力端子(左)	音声 左(白)	
18	映像入力端子(ビデオ)	映像(黄)	
19	地デジ アンテナ入力端子	地デジ アンテナ入力	地デジ視聴時に別売りのアンテナケーブルを接続します。(端子形状:F端子)
20	BS/110度CS アンテナ入力端子	BS/110度CS アンテナ入力	BS/110度CS視聴用の別売りのアンテナケーブルを接続します。(端子形状:F端子、DC15V 最大7.5W対応)
21	HDMI端子2	HDMI2	HDMI対応機器からのデジタルビデオおよびデジタルオーディオ信号を入力し、本製品で再生する際に使用します。視聴するには入力切換でHDMI1/2に切り換えてください。
22	HDMI端子1	HDMI1	
23	サービス専用端子	UART	サービス保守用の専用端子で、通常は使用いたしません。
24	本体電源接続口	電源(DC12V)	付属のACアダプターを接続します。

リモコンの各部名称・機能







リモコンの各部の名称



リモコンの名称

1. 消音ボタン
2. 電源ボタン
3. ダイレクトチャンネルボタン
4. 画面表示ボタン
5. オフタイマーボタン
6. 入力切替ボタン
放送切替ボタン(地デジ)
放送切替ボタン(BS)
放送切替ボタン(CS)
7. 音量ボタン
8. チャンネルボタン
9. 3桁入力ボタン
10. データー放送ボタン
11. 上下左右ボタン
12. 決定ボタン
13. メニューボタン
14. 戻るボタン
15. 青/赤/緑/黄ボタン
16. 番組表ボタン
番組情報ボタン
予約リストボタン
17. 録画ボタン
音声切替ボタン
字幕ボタン
録画リストボタン
18. 再生/一時停止 (▶■) ボタン
スキップ前 (◀◀) ボタン
スキップ次 (▶▶) ボタン
停止 (■) ボタン
早戻し (◀◀) ボタン
早送り (▶▶) ボタン
- 19.

リモコンの各部機能

No.	名称	機能
1	消音ボタン	消音する時に使います。
2	電源ボタン	本体の電源のオン/オフに使います。
3	ダイレクトチャンネルボタン	チャンネルの直接入力やメニュー操作利用時に使います。
4	オフタイマーボタン	タイマーのオン/オフに使います。
5	画面表示ボタン	画面表示のオン/オフに使います。
6	入力切換ボタン	入力（テレビ・HDMI 1・HDMI 2・ビデオ）を切換える時に使用します。上下ボタンで入力信号を選択し、決定ボタンを押します。
7	放送切換ボタン（地デジ）	地デジ・BS・110度CSの各受信放送モードを切換える時に使用します。それぞれのボタンを押してダイレクトに視聴したい放送モードに切換得ることができます。
	放送切換ボタン（BS）	
	放送切換ボタン（CS）	
8	音量ボタン	音量の調整に使います。
9	チャンネルボタン	チャンネル選局時に使います。
10	3桁入力ボタン	各放送モード視聴時のチャンネル入力やメニュー操作利用時に使います。
11	データ放送ボタン	データ放送の画面に切換えます
12	上下左右ボタン	メニュー項目の移動や、項目の選択時に使います。
13	決定ボタン	メニュー項目の確定時に使います。
14	メニューボタン	メニュー画面を表示します。
15	戻るボタン	メニュー操作時に、ひとつ前の画面に戻る時に使います。
16	赤/緑/黄/青ボタン	メニュー、番組表表示、データ放送の操作時に使います。
17	番組表ボタン	テレビ放送視聴時に番組表を表示します。
	番組情報ボタン	テレビ放送視聴時に番組の詳細情報を表示します。
	予約リストボタン	テレビ放送視聴時に視聴予約をした番組リストを表示します。
18	録画ボタン	市販の外部USBハードディスク接続時に現在視聴しているテレビ番組の録画を開始します。
	音声切換ボタン	音声多重放送時の音声を切り替えます。
	字幕ボタン	字幕の表示/非表示を切り替えます。
	録画リストボタン	市販の外部USBハードディスク接続時に録画予約をした番組リストを表示します。
19	再生/一時停止（  ）ボタン	ハードディスクに番組録画した際に再生および表示中の映像を一時停止をする時に使います。
	スキップ前へ（  ）ボタン	ハードディスクに番組録画した際に再生してる前の項目に戻る時に使います。
	スキップ次へ（  ）ボタン	ハードディスクに番組録画した際に再生してる次の項目に進む時に使います。
	停止（  ）ボタン	ハードディスクに番組録画した際に表示中の映像を停止をする時に使います。
	早戻し（  ）ボタン	ハードディスクに番組録画した際に動画を早戻し再生します。
	早送り（  ）ボタン	ハードディスクに番組録画した際に動画を早送り再生します。

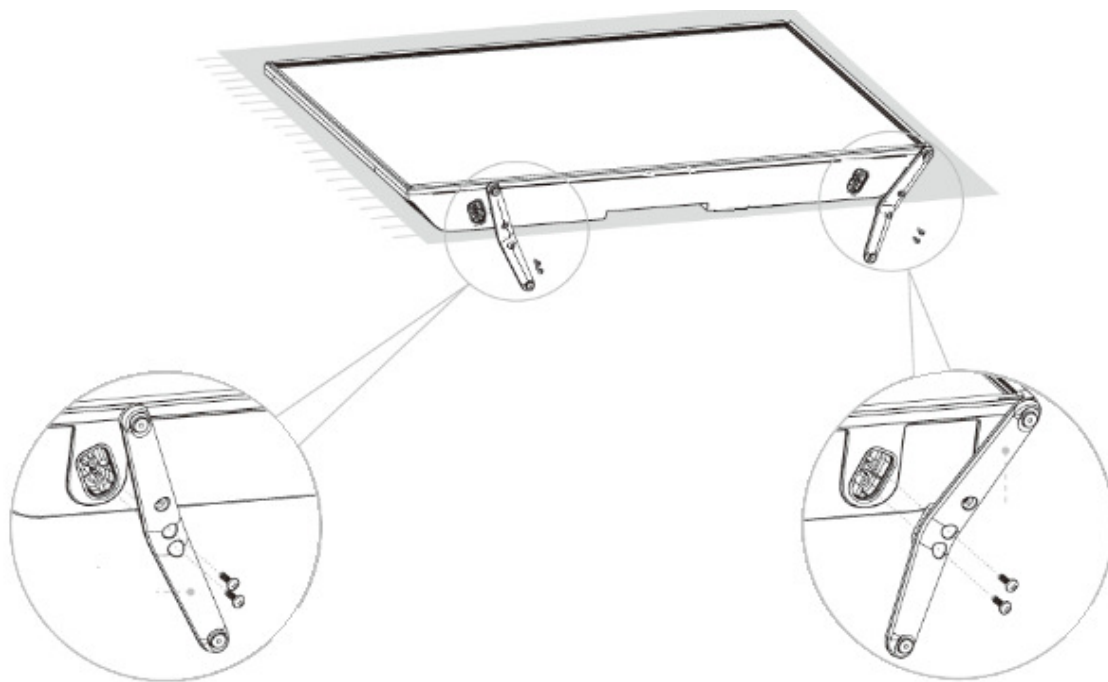
スタンドの取り付け方法

作業をおこなう前に

- ・柔らかい布を敷いた平坦な台の上に、製品本体を置いてください。
- ・製品の液晶パネル部分は大変デリケートな品質でできています。スタンド設置の際に、本機を持ち上げる時に液晶ガラス面に指を掛けたり、圧力が加わらないように慎重に取扱ください。圧力で液晶ガラスが破損する場合があります。
- ・電源ケーブルや他の機器との接続ケーブル等は、スタンド取り付けが終わるまでは、安全な作業をおこなうために、接続はしないでください。
- ・スタンドの取り付けにはあらかじめプラス(+)ドライバをご準備ください。

■スタンドの取り付け方

- ①付属の「スタンド本体(左/右脚部分:2セット)」をご用意ください。
- ②テレビ本体前面(液晶部)を傷つけないよう下にして、平坦な台の上に置きます。
- ③テレビ本体下部のスタンド取り付け位置と、スタンド本体(脚部分)の取り付け位置(くぼみ)にあわせて、付属のネジをドライバで取り付け固定してください。



- ④最後にテレビ本体側のスタンド(脚部分)の接続部分が、しっかりとテレビ本体にロックされ、テレビ本体とスタンドが固定されたのを確認してから、テレビ本体前面部の液晶パネル部分に留意しながら起こし、水平な場所に設置ください。

■スタンドの取り外し方

- ・引越など、本製品を梱包輸送したり、本機を壁掛けでご使用になるときは、スタンドをはずしてください。
- ・取り外し方は、取り付けをした逆の手順となります。

壁掛けでご使用になる場合

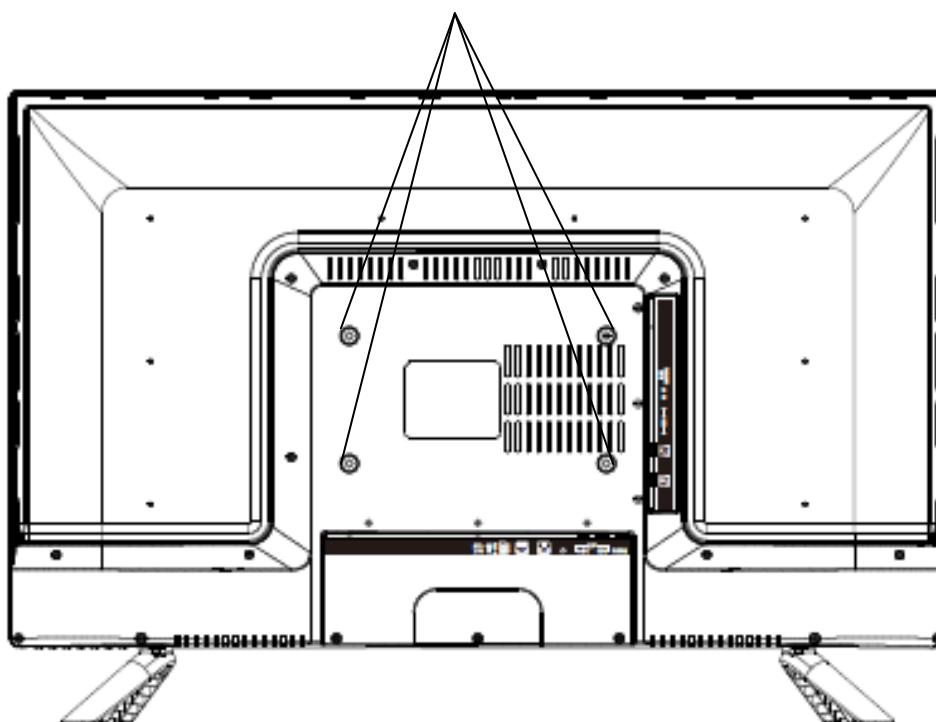
本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁面に取り付けることができます、

- ・テレビを取り付ける壁面の強度には十分ご注意ください。
- ・壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- ・専門業者以外の方が取り付けたり、壁面への取り付けが不適切な場合、テレビが落下して、重大な怪我の原因となることがあります。

お知らせ

ネジ穴寸法は 200mmX100mmに準じた金具をご購入ください。

ネジ取り付け穴位置



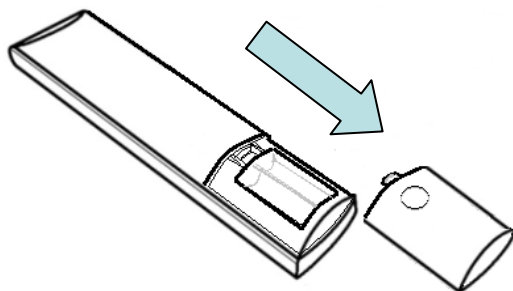
ご注意

- ・壁掛け金具の本体固定用のネジ仕様はM6X12mmのネジをご使用ください。
- ・指定のネジをご使用にならないと、製品内部へのダメージや、取り付け強度が保持できず、本製品の損傷や、落下による重大な怪我の原因となることがあります。

2. リモコン・本体の準備及び接続

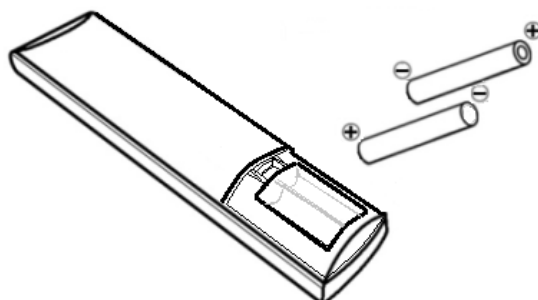
リモコンの準備

①リモコンのふたを外す。



②乾電池をいれる。

- ・単4形乾電池を使用します。
- ・乾電池はそれぞれの極性(+/-)を間違えないように入れてください。



③リモコンのふたを閉める。

[注意]:リモコン電池について

※リモコンの電池は、単4形乾電池(二本使用)です。製品付属の電池は動作確認用になります。通常ご使用分は、別途ご用意ください。

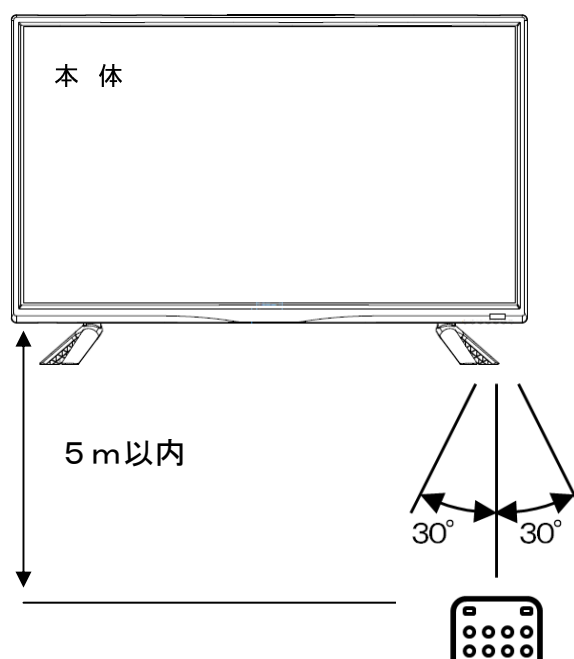
※長期間本製品を使用しない時はリモコンの電池を取り出して保管してください。

リモコンの操作範囲

画面に対し垂直に向けて操作してください。

距離:リモコン受光部から
5m以内

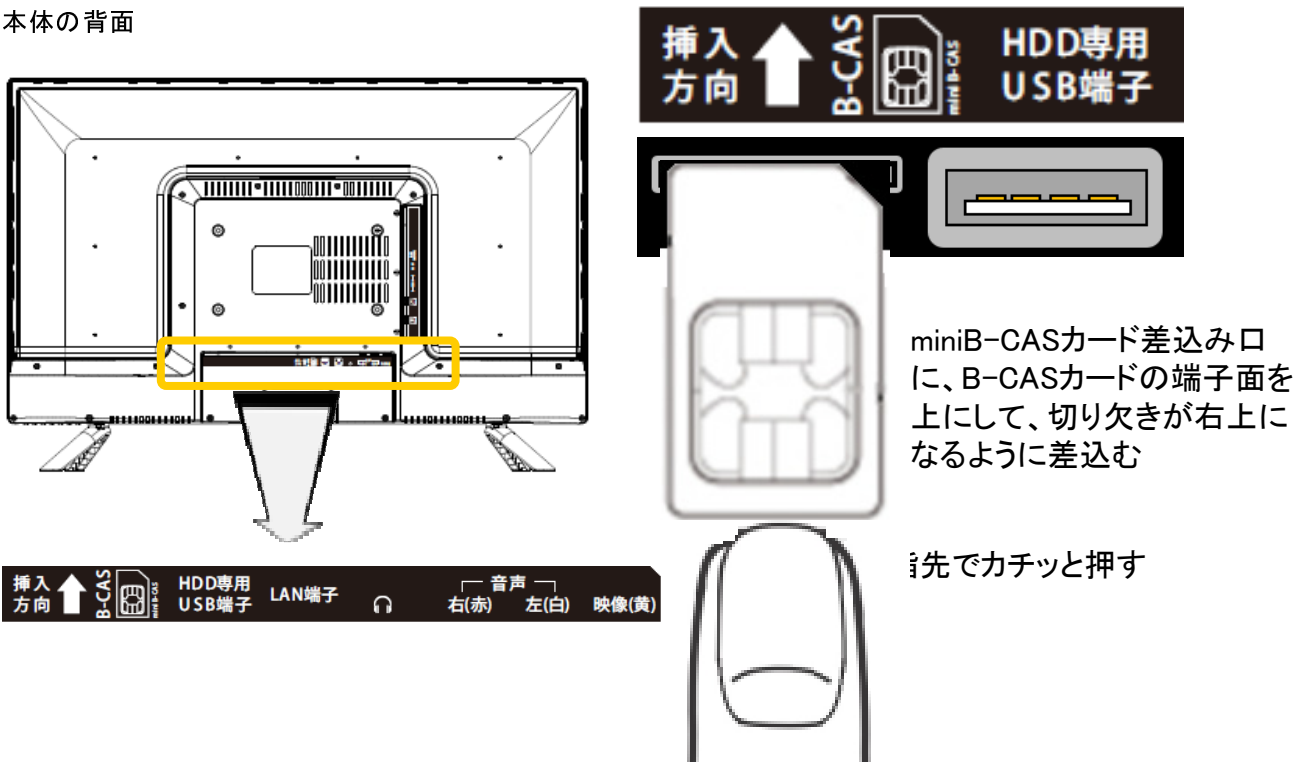
角度:リモコン受光部から
上下左右約30度以内



miniB-CASカードを入れる

電源が入っていないことを確認して、miniB-CASカード端子面が見える向きにしてカチッと音がするまで奥に差し込み、確実に挿入されていることを確認してください。
取り出すときは中央を奥まで押込み、離すと出てきますのでつまんで抜いてください。
※本製品に同梱されているminiB-CASカードは地上デジ/BS/CS110度の各放送を受信するときに必ず挿入してください。
登録の仕方や取扱いについてはカードが入っている説明書をご覧ください。
miniB-CASカードに関するお問い合わせ先は、カードが入っている説明書をご覧ください。

本体の背面

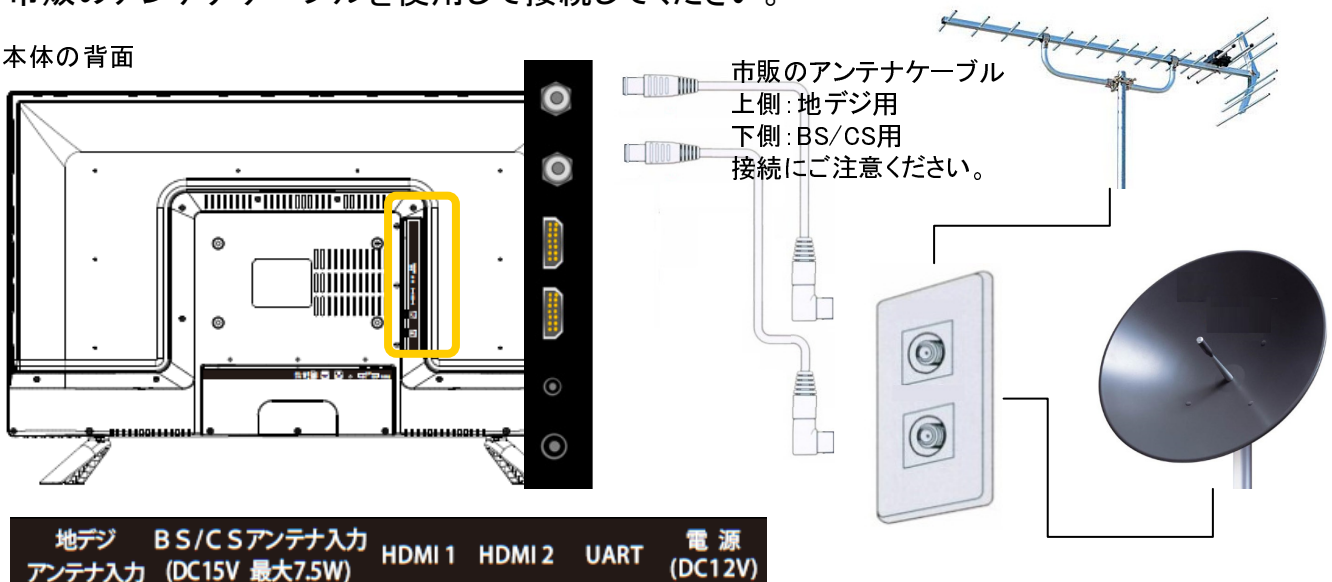


アンテナの接続

室内用アンテナ端子(ネジ式F端子)に接続して使う場合

市販のアンテナケーブルを使用して接続してください。

本体の背面



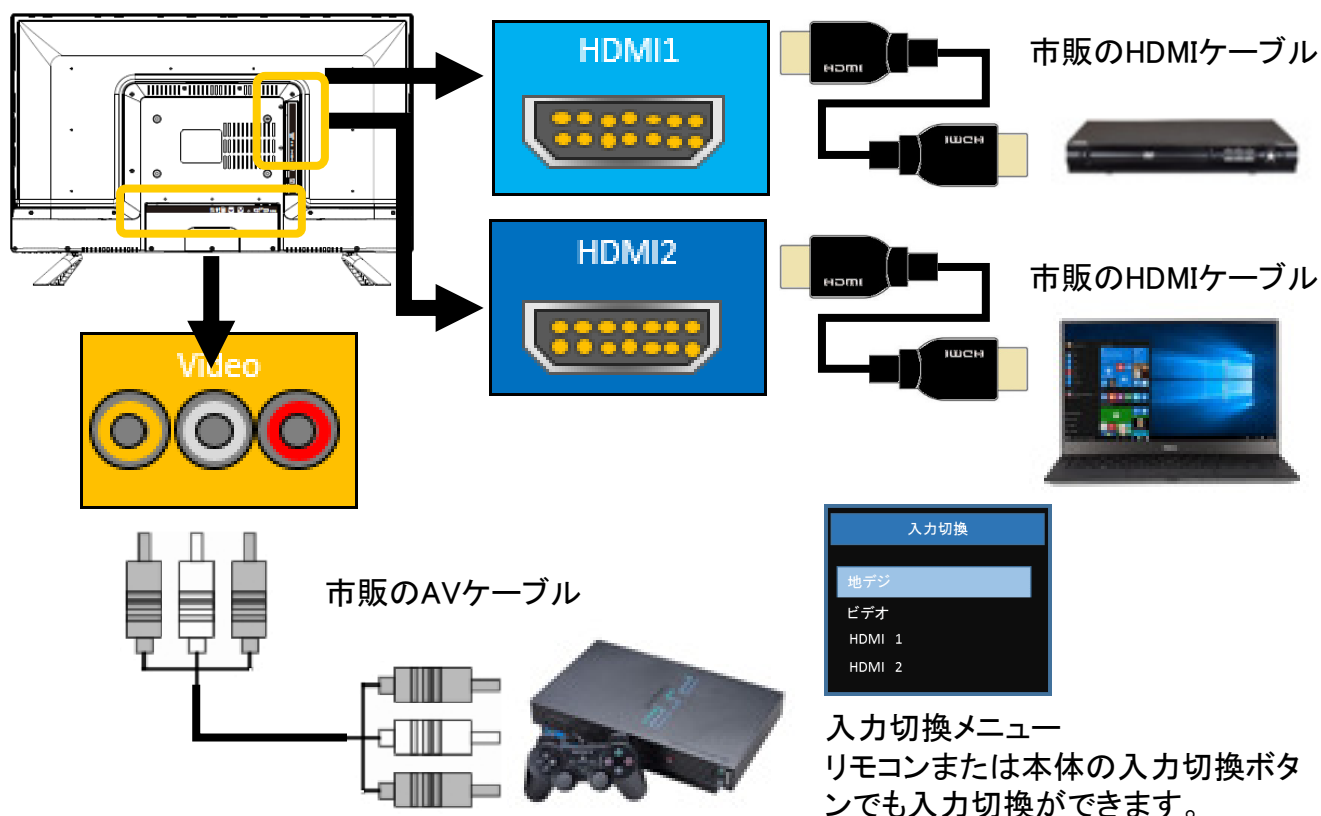
外部機器との接続

ブルーレイディスク、DVDプレーヤーやビデオカメラ、ゲーム等の外部AV機器と接続し、映像を本製品で楽しむことができます。接続する機器の出力端子に応じて、最適な映像端子を選択してください。

※本機には接続ケーブル類は付属していません。外部AV機器を接続する際は、あらかじめ必要な市販ケーブルをご用意ください。

※外部AV機器を接続する際は、接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。

本体の背面



■HDMI端子を使う場合

HDMI端子のあるブルーレイDVDプレーヤー、衛星放送チューナーなどを本機に接続することができます。単体のHDMIケーブルを接続するだけで、デジタル信号のままの映像と音声信号を入力することができます。

■映像端子を使う場合

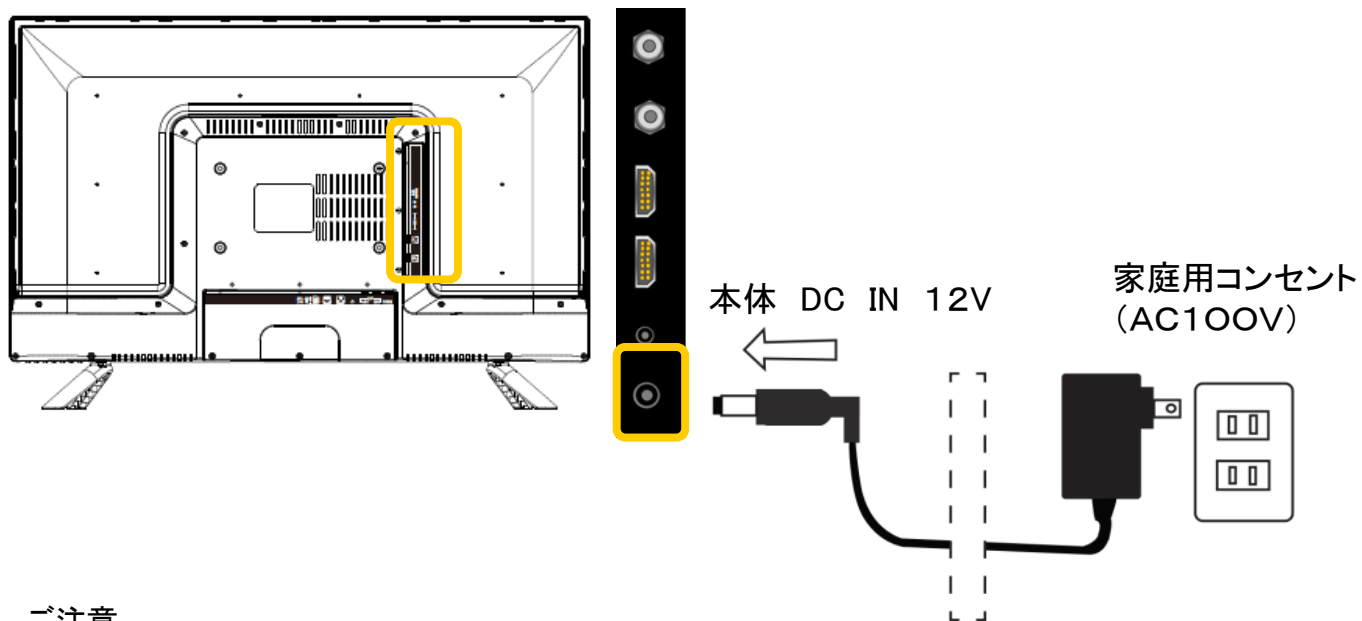
ビデオデッキ、ビデオカメラ等の外部機器と市販のケーブルを使って接続し、映像や音声を入力し再生することができます。映像用ケーブルと音声のケーブル(左/右)について、それぞれ接続する端子が異なります。

- ①接続する外部機器および本製品の電源をOFFにしてください。
- ②ご使用の目的にあった市販ケーブルで外部機器と本製品の端子を接続します。
- ③本製品と接続する外部機器の電源をONにします。
- ④本製品の入力切換で、ご使用になりたい接続端子名を設定してください。
- ⑤接続した外部機器を操作して視聴してください。

電源の接続

本体背面の電源入力に付属のAC電源アダプターを接続してコンセントに接続します。

本体の背面



ご注意

- ・長期間電源に繋がったまま放置しないでください。
- ・長期間使用しない時は必ず本体から電源アダプターを取り外し、AC電源アダプターをコンセントから外してください。

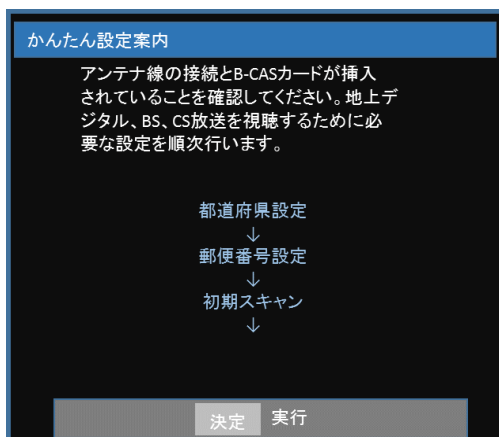
3.TVモードを観る

スキャン操作は初めて使用する時に必ず行う操作です。スキャンを行わないとテレビ放送を受信することができません。

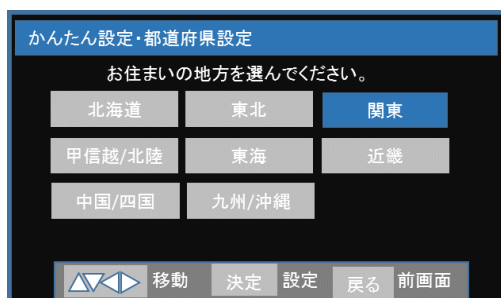
■テレビを使用する前の「はじめて設定」について

①mini B-CASカードを本体のB-CASカード差込み口に差し込んでください。(詳細説明は16ページを参照ください。)

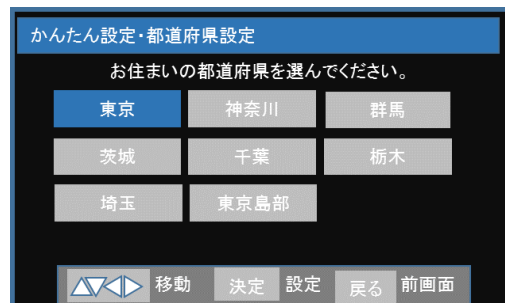
②電源を入れる。
* 電源が入力されると下記の「かんたん設定」画面が表示されます。



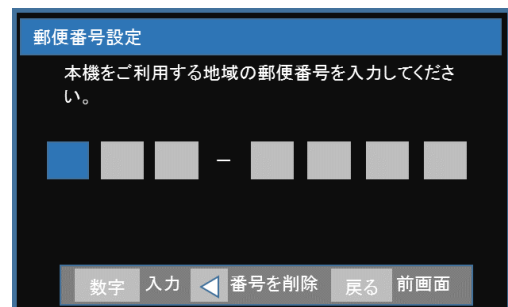
③リモコンの決定ボタンを押して下さい。「都道府県設定」画面が表示されますので、お住まいの地方を選んで決定ボタンを押して下さい。



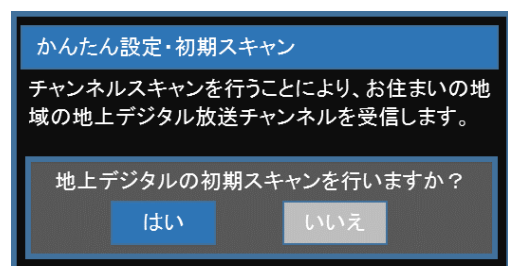
④次の「都道府県設定」画面が表示されますので、本機をご利用の都道府県を選択し決定ボタンを押して下さい。



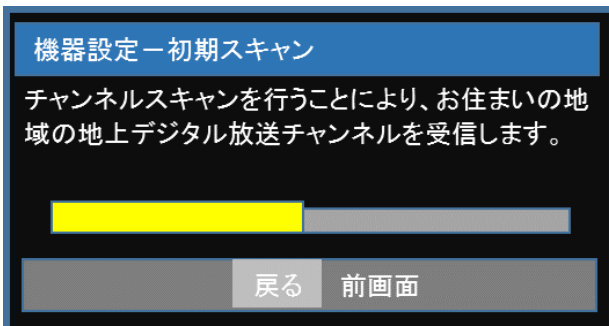
⑤「郵便番号設定」画面が表示されますので、本機をご利用する地域の郵便番号を入力し決定ボタンを押して下さい。



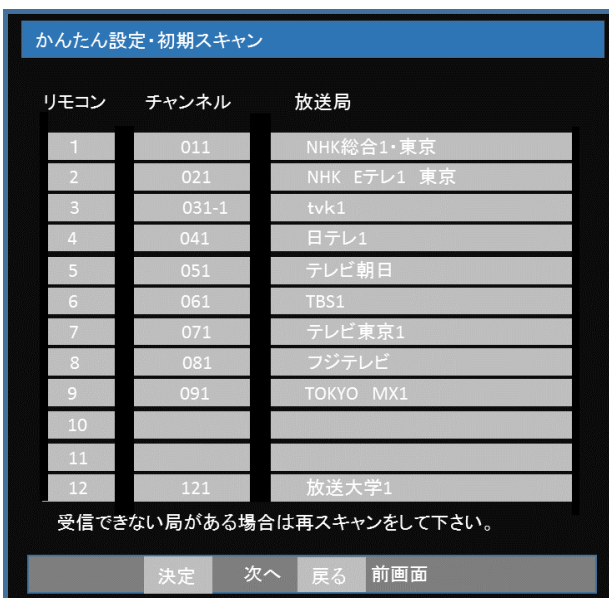
⑥「初期スキャン」の実行確認画面が表示されますので、問題がなければ「はい」を選択して決定ボタンを押して下さい。



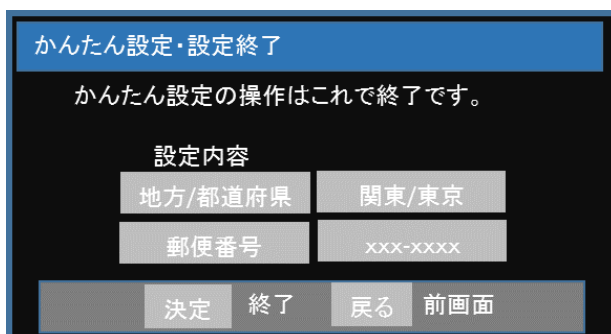
⑦自動スキャンを開始します。
終了するまでしばらくお待ちください。



⑧スキャンが完了すると下記の画面が表示されます。



⑧最後に決定ボタンを押して、かんたん設定の「設定終了」画面が表示されましたら、以上でTVの初期視聴設定は完了です。
リモコン等でお好みのチャンネルを選局してお楽しみください。



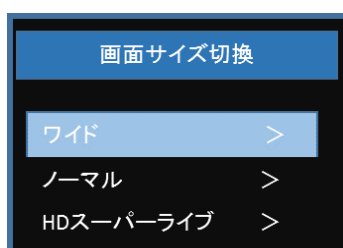
■テレビの各種「設定メニュー」操作方法



リモコンのメニューボタンを押すと、下記の各種設定メニューが画面に表示され、テレビを視聴する際の各種設定と確認がおこなえます。

画面サイズ切換

視聴している番組に適した画面サイズを選ぶことができます。詳細説明は23ページをご参考ください。



映像設定

映像設定を選ぶことで、視聴している番組についてお好みにあわせた各種調整項目の設定ができます。詳細説明は24ページをご参考ください。



■テレビの各種「設定メニュー」操作方法2

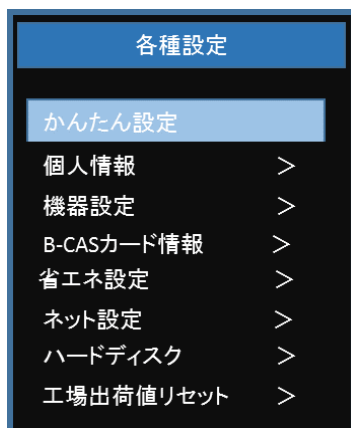
音声設定

音声設定を選ぶことで、視聴している番組についてお好みにあわせた各種調整項目の設定ができます。詳細説明は25ページをご参考ください。

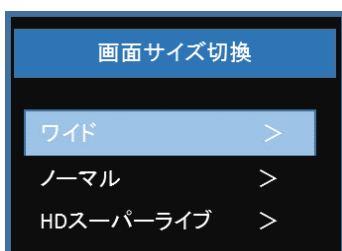


各種設定

本機を使うための各種設定の変更や確認ができます。詳細説明は26ページをご参考ください。



■画面サイズ切換操作方法



リモコンのメニューボタンを押し、「画面サイズ切換」を選ぶと視聴してる番組に適した画面サイズを選ぶことができます。

■ワイド

左右に黒帯のある画像を画面いっぱいに拡大して表示します。

ご注意:

上下の映像を基準に16:9のサイズに合わせるために、横伸びします。

■ノーマル

4:3の映像をそのまま画面に表示します。

ご注意

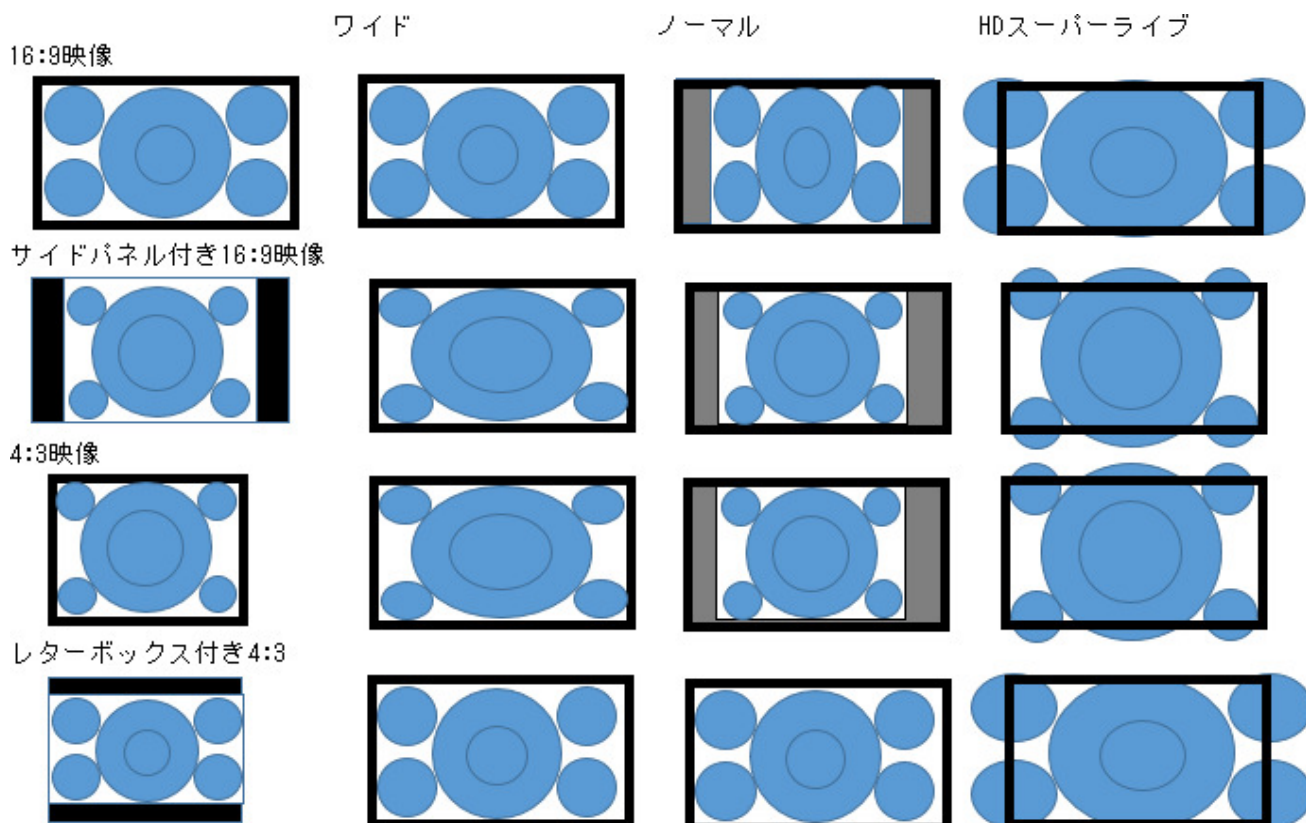
16:9の映像は4:3のサイズに上下を機銃に縮小され、左右が詰められるので、映像が縦に伸びます。

■HDスーパーライブ

左右に黒帯のある画像を画面いっぱいに拡大して表示します。

ご注意:

上下の映像が画面外に隠れ、横伸びします。



■映像設定操作方法



リモコンのメニューボタンを押し、「映像設定」を選ぶとテレビを視聴する際の各種映像設定がおこなえます。

左の画面が表示され、「AVポジション」を選択すると、以下の6つのプリセットされた画質モード一覧が表示されますので、ご視聴される映像にあわせてお好みでお選びください。



また、各映像モードはさら各パラメーターの詳細をリモコンから操作することで変更することができます。初期値の一覧は以下のとおりです。

AVポジション	標準	映画	画像	ゲーム	スポーツ	ユーザー
明るさ	60	30	70	60	60	60
色の濃さ	50	40	53	30	80	50
黒レベル	50	40	50	50	50	50
色あい	50	55	50	70	70	65
シャープネス	0	0	0	0	0	0

■明るさ：
設定値が低いと明るさが弱め、高いと明るさを強めにします。



■色の濃さ：
規定値が低いと薄く、高いと色が濃くなります。



■黒レベル：
規定値が低いと明暗差が弱め、高いと明暗差が強調されます。



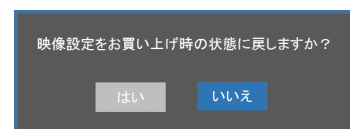
■色あい：
規定値が低いと赤色系、高いと色が緑色系に変化します。



■シャープネス：
規定値が低いと輪郭がソフトに、高いと輪郭がクリアになります。



■初期設定に戻す：
全てのパラメーターを初期値に戻すことができます。



■テレビの各種設定とメニュー操作方法



リモコンのメニューボタンを押し、「音声設定」を選ぶと各種の音声設定がおこなえます。

■バランス

左右の音声出力のバランスを調整します。



■高音

設定値が小さいほど高音が弱め、大きいほど高音を強調します。

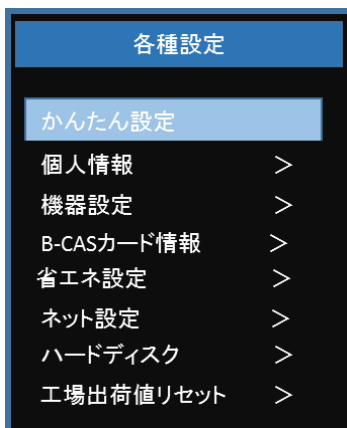


■低音

規定値が小さいほど低音が弱め、大きいほど低音を強調します。



■テレビの各種設定とメニュー操作方法



リモコンのメニューボタンを押すと、下記の各種設定メニューが画面に表示され、テレビを視聴する際の各種設定と確認がおこなえます。

かんたん設定

地域設定など視聴環境に必要な放送信号スキャンを実施することができます。詳細説明は19ページをご参考ください。

個人情報

都道府県、郵便番号、暗証番号、視聴制限の設定および放送からのメール表示、各種設定のリセットができます。詳細説明は22ページをご参考ください。

機器設定

字幕、初期スキャン、再スキャン、アンテナ、アンテナ電源、スキップ、プリセット、ダウンロード、ID表示の設定ができます。詳細説明は25ページをご参考ください。

B-CASカード情報

B-CASカード情報の確認ができます。詳細説明は28ページをご参考ください。

省エネ設定

オンエアーおよび外部入力時、それぞれの無信号オフ状態の設定ができます。詳細説明は29ページをご参考ください。

ネット設定

ネットワークの設定状況の確認および有線LANの設定ができます。詳細説明は27ページをご参考ください。

ハードディスク

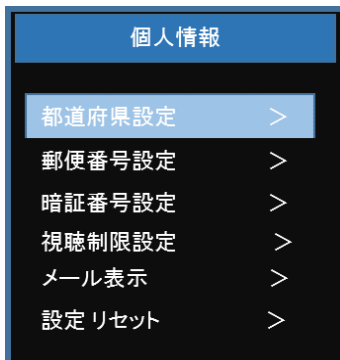
市販のUSBハードディスクを接続した際に、接続した機器の情報表示および取り外し、初期化をすることができます。詳細説明は28ページをご参考ください。

工場出荷値リセット

本機を工場出荷値に戻すことができます。詳細説明は29ページをご参考ください。

■ 個人情報設定メニュー操作方法

リモコンのメニューボタンを押して、「個人情報」を選択すると、下記の各種設定がおこなえます。



個人情報

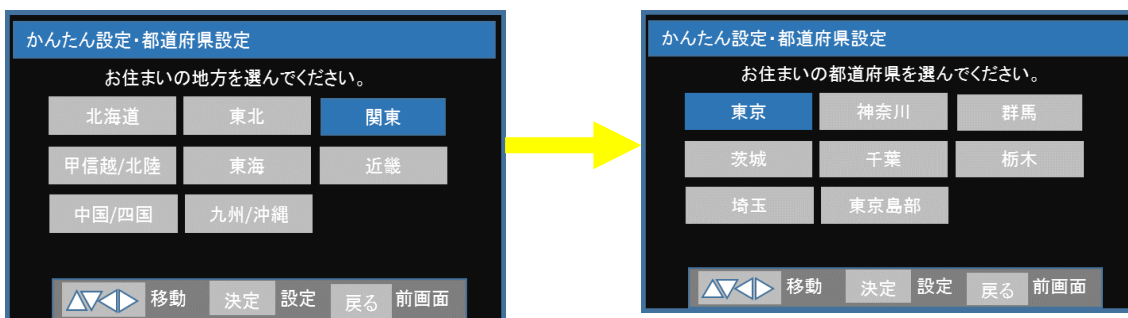
都道府県、郵便番号、暗証番号、視聴制限の設定および放送からのメール表示、各種設定のリセットができます。

■ 都道府県設定

「かんたん設定」をおこなっても地上デジタル放送が正しく受信できなかった場合や、本機を設置する地域の変更により放送エリアが変わった時に、スキャンをやり直すときに使用します。

①「都道府県設定」を選び、「決定」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。
リモコンの上下左右キーで本機を設置する地方を選択し「決定」ボタンを押してください。

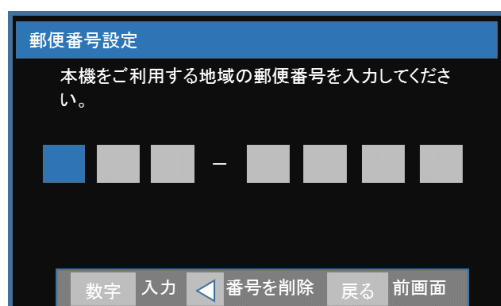
②次の「都道府県設定」画面が表示されますので、上下左右キーで、本機をご利用の都道府県を選択し「決定」ボタンを押してください。
この時点ではまだ受信チャンネルスキャンは開始しません。



■ 郵便番号設定

都道府県設定と同様に「かんたん設定」をおこなっても地上デジタル放送が正しく受信できなかった場合や、本機を設置する地域の変更により放送エリアが変わった時に、スキャンをやり直すときに使用します。

①「郵便番号設定」を選び、「決定」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。
リモコンの上下左右キーで本機をご利用する地域の郵便番号を入力し「決定」ボタンを押してください。この時点ではまだ受信チャンネルスキャンは開始しません。



■暗証番号設定

「視聴制限設定」で年齢設定をおこなうために、あらかじめ「暗証番号設定」をしておく必要があります。

「はい」の場合

「いいえ」の場合

・暗証番号の設定：

- ①「暗証番号設定」を選び「決定」を押し、「暗証番号設定」画面が表示されたら、リモコンのテンキーボタンで「新暗証番号」に4桁の数字を入力します。
- ②入力確認のために「再入力」同じにも4桁の数字を入力し、「はい」を押すと、新しい暗証番号が設定された確認画面が表示されますので、「確認」を押すと登録完了します。

・暗証番号の削除：

- ①「暗証番号設定」を選び「決定」を押し、「暗証番号入力」画面が表示されたら、リモコンのテンキーボタンで「暗証番号」に設定した4桁の数字を入力します。
- ②入力した4桁暗証番号の数字が正しければ、「暗証番号設定」の画面が表示されますので、「いいえ」を押してください。
- ③すると暗証番号の消去の実施画面が表示されますので、「はい」を押すと設定された暗証番号が消去されます。

■視聴制限設定

デジタル放送では番組ごとに視聴年齢が設定されている場合があります。視聴年齢制限のある番組を見る場合には、あらかじめ暗証番号を設定した上で、「視聴制限設定」が必要です。

- ①「視聴制限設定」を選び「決定」を押すと、「暗証番号」が確認されます。事前に登録しておいた4桁の暗証番号を正しく入力すると、「視聴制限設定」の画面が表示されます。ご視聴されたい番組ごとに各項目で選択してください。

* ご注意：

年齢制限の初期値は「無効」となっており、設定できる年齢は4歳から19歳までとなっております。

■メール表示

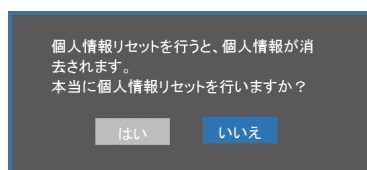
「メール表示」では放送から新しいソフトウェアの配信予告がされた際に、お知らせされたメールを履歴としてリスト化して見ることができます。



■設定リセット

個人情報で設定した各種項目をリセットすることができます。

①「設定リセット」を選び「決定」を押すと、「設定リセット」の確認をされます。個人情報で設定した全ての値をリセットしたい場合は「はい」を選択してください。



■ 機器設定メニュー操作方法

リモコンのメニューボタンを押して、「機器設定」を選択すると、下記の各種設定がおこなえます。



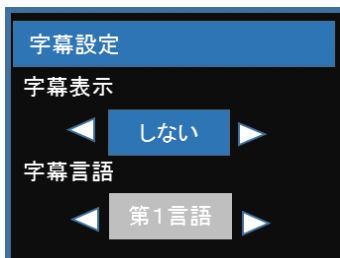
機器設定

字幕、初期スキャン、再スキャン、アンテナ、アンテナ電源、スキップ、プリセット、ダウンロード、ID表示の設定ができます。

■ 字幕

地上デジタル放送で視聴しているチャンネルの番組が字幕放送になった時に字幕の表示方法についての設定ができます。

- ①「字幕設定」を選び、「決定」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。
リモコンの上下左右キーで視聴する表示方法を選択し「決定」ボタンを押してください。

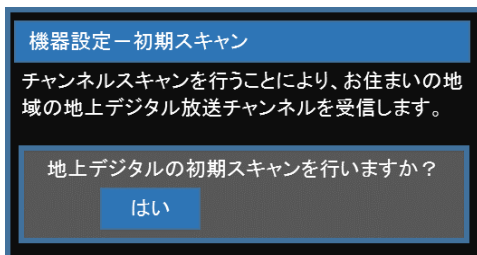


ご注意：
字幕表示の初期値は「しない」になっております。

■ 初期スキャン/再スキャン

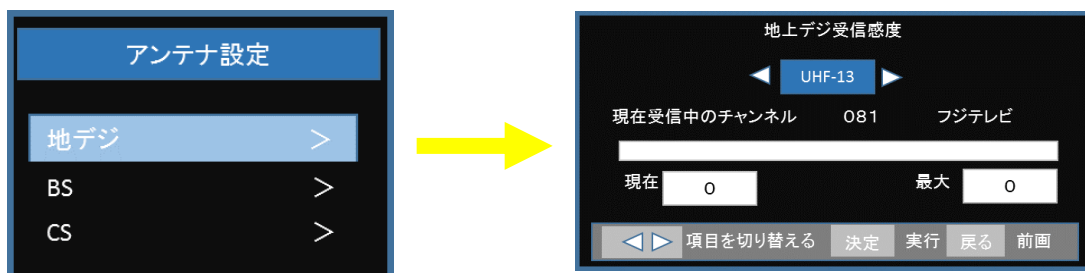
「かんたん設定」をおこなわなかった場合もしくはおこなっても地上デジタル放送が正しく受信できなかった場合や、本機を設置する地域の変更により放送エリアが変わった時に、スキャンをやり直すときに使用します。あらかじめ、視聴するエリアの地域設定等を設定してから使用する必要があります。

- ①「初期スキャン/再スキャン」を選び、「決定」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。
「はい」を押すことで受信チャンネルのスキャンを開始します。



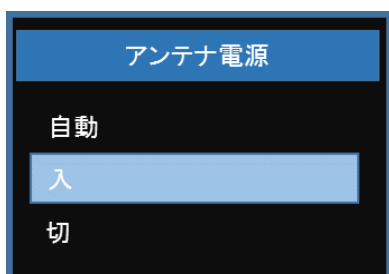
■アンテナ設定

現在受信中の放送信号の受信感度を確認する時に使うことができます。



■アンテナ電源

BS/110度CS視聴時に接続したアンテナ電源する場合の設定です。接続経路に増幅器などから電源をパラボラアンテナに供給している場合など不要な場合もあります。



ご注意

- ・ご家庭のアンテナとその経路環境にある機器の仕様により設定が異なりますので、各製品の取扱説明書をご覧になってから、アンテナを接続をする前に必ず設定をしてください。
- ・当社は本設定の間違いによる機器類の破損について、責任は一切負いませんのであらかじめご了承ください。

■スキップ設定

リモコンの▲▼キーで選局をするときに、不要なチャンネルを飛び越す設定ができる機能です。

- ①「スキップ設定」を選び、「決定」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。リモコンの▲▼キーでスキップする受信チャンネルを選択し「決定」ボタンを押してください。選択した結果はスキップ項目が「○」と「×」で設定判別可能となります。



■プリセット設定

リモコンの▲▼キーで選局をするときに、あらかじめ受信したチャンネルを割り当てる設定ができる機能です。

①「プリセット設定」を選び、「決定」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。リモコンの▲▼キーでスキップする受信チャンネルを選択し「決定」ボタンを押してください。選択した結果はプリセット項目が「○」と「×」で設定判別可能となります。



■ダウンロード

ソフトウェアの自動更新の設定する機能です。「する」(初期値)に設定すると新しいソフトが配信された時には自動的に更新されますが、「いいえ」を設定すると、「メール表示」にお知らせメールが届きますので、配信予定日までに設定を変更しないとソフトが更新されません。



■ID表示

字幕表示および字幕言語の状況を確認することができます。

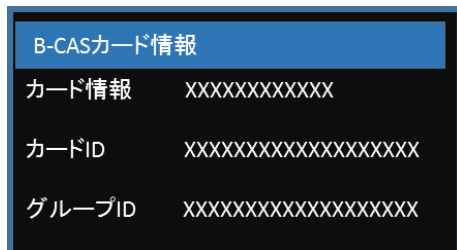


■B-CASカード情報操作方法

リモコンのメニューボタンを押して、「B-CASカード情報」を選択すると、下記の各種情報の確認がおこなえます。

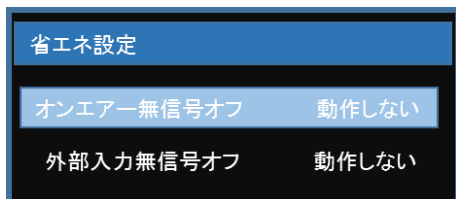
■B-CASカード情報

本機にセットされているminiB-CASカードの状態である「カード情報」、「カードID」、「グループID」を表示します。



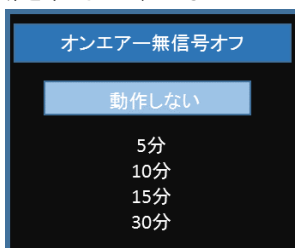
■省エネ設定操作方法

リモコンのメニューボタンを押して、「省エネ設定」を選択すると、下記の各動作の設定がおこなえます。



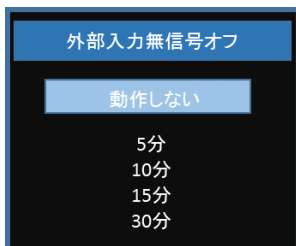
■オンエアー無信号オフ

放送受信時に、無信号状態が継続すると、本機の電源が切れ待機状態にする時間を設定するか、しないかの設定ができます。



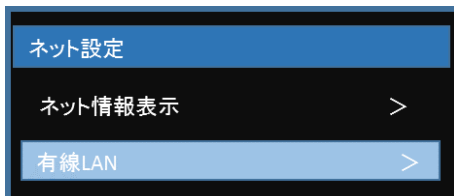
■外部入力無信号オフ

外部入力時に、無信号状態が継続すると、本機の電源が切れ待機状態にする時間を設定するか、しないかの設定ができます。



■ ネット設定操作方法

リモコンのメニューボタンを押して、「ネット設定」を選択すると、下記の各種情報の確認がこなえます。



■ ネット情報表示

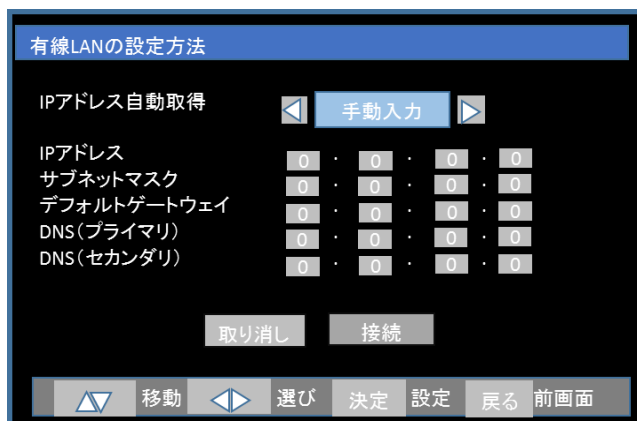
本機に設定されているネットワークの接続状態を表示します。



■ 有線LANの設定方法

インターネットに接続するために本機で割り当てられる固有の番号を設定します。

設定方法に「手動取得」と「自動取得」が選べます。



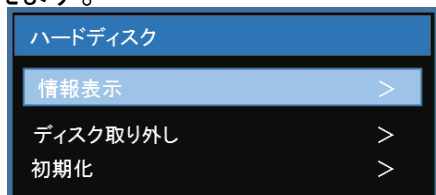
・「手動取得」では「IPアドレス」以下全ての項目をリモコンを用い、手動で入力する必要があります。

・「自動取得」を選択してしてリモコンの「決定」ボタン押すと「IPアドレス」とその他の項目が自動的に取得されます。

・「接続」ボタンを押すとインターネットの接続テストをします。

■ハードディスク設定操作方法

リモコンのメニューボタンを押して、「ハードディスク」を選択すると、下記の各種設定がおこなえます。



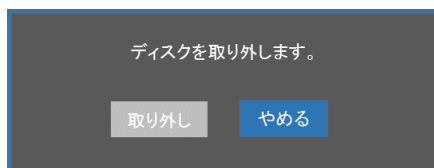
■情報表示

現在接続されているUSBハードディスクの情報(ディスク名、ディスク容量、使用領域)を表示することができます。



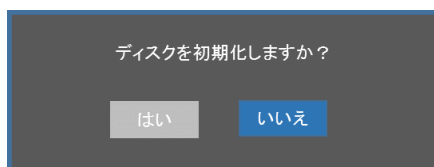
■ディスク取り出し

本機に接続したUSBハードディスクの電源を切ったり、接続を解除して、USB端子から抜く時に本操作が必要になります。



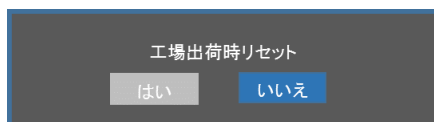
■初期化

接続しているUSBハードディスクを初期化します。はじめて外付けのUSBハードディスクを接続するときに使います。また、正常に動作しなくなったUSBハードディスクを初期化することで、使用できるようになることがあります。



■工場出荷値リセット操作方法

リモコンのメニューボタンを押して、「工場出荷値リセット」を選択すると、全ての設定をお買い上げの時の状態に戻し、個人情報の消去をおこないます。

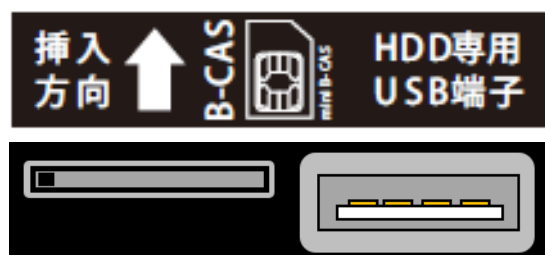
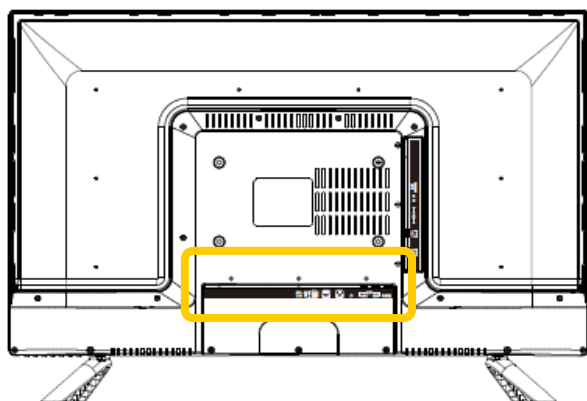


4. 録画・予約と再生

■USBハードディスクについて(別売り市販品)

市販のUSBハードディスクに放送番組を録画・予約と再生させることができます。

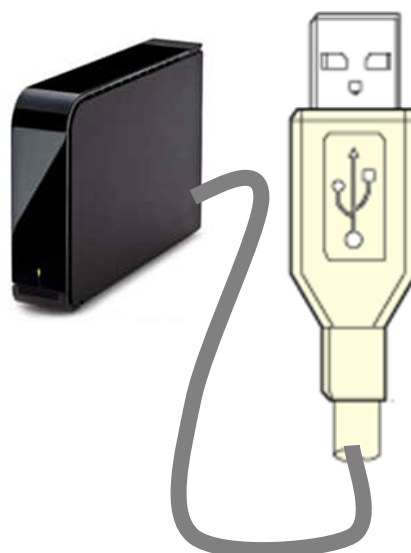
本体の背面



- ①本製品の背面下部にあるUSB端子の挿入口に市販の外付けUSBハードディスクを接続する。
- ②新しいUSBハードディスクを登録するときは、必ず初期化をしてください。

■初期化

詳細については35ページを参照ください。



USBハードディスクでの録画機能使用時の注意事項

- 録画位予約可能数は最大64番組で、1番組あたりの最大録画時間は24時間未満です。
- 1台のUSBハードディスクに約1,000件の録画が可能です。
- 本機で録画可能なデータはテレビ放送のみとなります。テレビ放送以外の外部入力映像はUSBハードディスクに記録することはできません。
- 本製品で使用できるUSBハードディスクの容量は1TBまでとなり、USB2.0仕様に準拠している製品に限ります。
- 複数のUSBハードディスクをご使用する場合には、USBハブ(セルフパワー仕様のもの)をご利用ください。その際に本機に登録できるUSBハードディスクは最大8台ですが、同時使用可能なものは最大4台までとなります。
- 録画中に、すでに録画した番組を再生することはできません。また同一時間帯に録画できる番組は1番組のみとなります。
- 本機での録画予約は番組表で取得できる7日までとなります。

■USBハードディスクに録画・予約をする

リモコンを操作すると、画面各操作メニューが表示されます。
(リモコンの操作については11ページを参照ください。)

■見ている番組を録画する場合

リモコンの「録画」ボタンを押すと、視聴中の番組を録画することができます。

■番組表から録画予約をする場合

①リモコンの「番組表」ボタンを押すと番組表の画面が表示されます。



②「上下左右」ボタンで録画したい番組を選び「決定」ボタンを押せば録画予約が完了します。

■予約リストの確認をする場合

①リモコンの「予約リスト」ボタンを押すと予約リストの画面が表示されます。



■録画リストの確認をする場合

①リモコンの「録画リスト」ボタンを押すと録画リストの画面が表示されます。



5.主な仕様

機種名		KH-TV320C		
JANコード		4573197761529		
液晶パネル	画面サイズ		湾曲型32インチTFT方式	
	画素数		1920X1080	
	フルハイビジョン		○	
	バックライト		LED	
	応答速度		6.5ms	
	視野角		左右：85°、上：80°、下：70°	
	輝度		200cd/m ²	
	コントラスト比		4000：1	
チューナー	BS		BS(000～999)	
	110度CS		CS(000～999)	
	受信チャンネル地デジ		UHF(13～62)	
	受信CATV		パススルー方式(C13～C63)	
音声出力	内蔵スピーカー		10W x 2	
	ヘッドホン		3.5mmステレオミニジャック	
入力端子	ビデオ		○	
	音声		○	
	HDMI	規格		Ver. 1.4 準拠 x 2端子
		対応入力解像度		480/480p/576p/720p/1080/1080p
	アンテナ	地デジ		F端子
		BS/CS110度		F端子(DC15V・最大7.5W)
USB		録画用外付けハードディスク用 (最大1TBまで対応)		
カードスロット	B-CAS		ミニB-CASカード(付属)	
データ放送		○		
番組表		EPG		
使用環境	温度		0～45℃	
	湿度		0～80%	
サイズ(WxHxD)		730 x 492 x 100		
重量		約5.9kg		
使用電源		DC12V/5A		
消費電力		45W(max)		
待機電力		0.9w		
年間消費電力		66.25w		
省エネ基準達成率		118%		
リモコン	電源		単四乾電池 x 2	
	操作距離		5m以内	
付属品		①リモコン：1個 ②リモコン用単4電池：2本 ③ミニB-CASカード：1枚 ④B-CAS盗難防止カバー(ネジ付)：一式 ⑤テレビスタンド(ネジ付)：2セット ⑥ACアダプター：1台 ⑦取扱説明書(保証書付)：1冊		

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

6.地上デジタル放送チャンネル一覧表

地域名	北海道(札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)	
放送チャンネル番号	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広
	1	北海道放送	1	北海道放送	1	北海道放送	1	北海道放送
	5	札幌テレビ放送	5	札幌テレビ放送	5	札幌テレビ放送	5	札幌テレビ放送
	6	北海道テレビ放送	6	北海道テレビ放送	6	北海道テレビ放送	6	北海道テレビ放送
	8	北海道文化放送	8	北海道文化放送	8	北海道文化放送	8	北海道文化放送
	7	テレビ北海道	7	テレビ北海道	7	テレビ北海道	7	テレビ北海道
地域名	北海道(釧路)		北海道(北見)		北海道(空室)		宮城	
放送チャンネル番号	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見	3	NHK総合・空室	3	NHK総合・仙台
	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見	2	NHK教育・空室	2	NHK教育・仙台
	1	北海道放送	1	北海道放送	1	北海道放送	1	東北放送
	5	札幌テレビ放送	5	札幌テレビ放送	5	札幌テレビ放送	8	仙台放送
	6	北海道テレビ放送	6	北海道テレビ放送	6	北海道テレビ放送	4	宮城テレビ放送
	8	北海道文化放送	8	北海道文化放送	8	北海道文化放送	5	東日本放送
	7	テレビ北海道	7	テレビ北海道	7	テレビ北海道		
地域名	秋田		山形		岩手		福島	
放送チャンネル番号	1	NHK総合・秋田	3	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島
	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島
	4	秋田放送	1	山形放送	6	IBC岩手放送	8	福島テレビ
	8	秋田テレビ	5	山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央テレビ
	5	秋田朝日放送	6	テレビユー山形	8	岩手めんこいテレビ	5	福島放送
		8	さくらんぼテレビジョン	5	岩手朝日テレビ	6	テレビユー福島	
地域名	青森		東京		神奈川		群馬	
放送チャンネル番号	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
	1	青森放送	4	日本テレビ放送網	4	日本テレビ放送網	4	日本テレビ放送網
	6	青森テレビ	6	東京放送	6	東京放送	6	東京放送
	5	青森朝日放送	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
			5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
			7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
			9	東京メトロポリタンテレビジョン	9	テレビ神奈川	9	群馬テレビ
		12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	
地域名	茨城		千葉		栃木		埼玉	
放送チャンネル番号	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京
	4	日本テレビ放送網	4	日本テレビ放送網	4	日本テレビ放送網	4	日本テレビ放送網
	6	東京放送	6	東京放送	6	東京放送	6	東京放送
	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
	12	放送大学	3	千葉テレビ放送	3	とちぎテレビ	3	テレビ埼玉
		12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	
地域名	長野		新潟		山梨		愛知	
放送チャンネル番号	1	NHK総合・長野	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	3	NHK総合・名古屋
	2	NHK教育・長野	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・名古屋
	4	テレビ信州	6	新潟放送	4	山梨放送	1	東海テレビ放送
	5	長野朝日放送	8	新潟総合テレビ	6	テレビ山梨	5	中部日本放送
	6	信越放送	4	テレビ新潟放送網			6	名古屋テレビ放送
	8	長野放送	5	新潟テレビ21			4	中京テレビ放送
						10	テレビ愛知	
地域名	石川		静岡		福井		富山	
放送チャンネル番号	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・静岡	1	NHK総合・福井	3	NHK総合・富山
	2	NHK教育・金沢	2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山
	4	テレビ金沢	6	静岡放送	7	福井放送	1	北日本放送
	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビジョン放送	8	中部日本放送
	6	北陸放送	4	静岡第一テレビ			6	富山テレビ放送
	8	石川テレビ放送	5	静岡朝日テレビ				

地域名	三 重		岐 阜		大 阪		京 都	
放送 チャンネル 番号	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	1	東海テレビ放送	1	東海テレビ放送	4	毎日放送	4	毎日放送
	5	中部日本放送	5	中部日本放送	6	朝日放送	6	朝日放送
	6	名古屋テレビ放送	6	名古屋テレビ放送	8	関西テレビ放送	8	関西テレビ放送
	4	中京テレビ放送	4	中京テレビ放送	10	読売テレビ放送	10	読売テレビ放送
	7	三重テレビ放送	8	岐阜放送	7	テレビ大阪	5	京都放送
地域名	兵 庫		和 歌 山		奈 良		滋 賀	
放送 チャンネル 番号	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良	1	NHK総合・大津
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	4	毎日放送	4	毎日放送	4	毎日放送	4	毎日放送
	6	朝日放送	6	朝日放送	6	朝日放送	6	朝日放送
	8	関西テレビ放送	8	関西テレビ放送	8	関西テレビ放送	8	関西テレビ放送
	10	読売テレビ放送	10	読売テレビ放送	10	読売テレビ放送	10	読売テレビ放送
	3	サンテレビジョン	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ放送	3	びわ湖放送
地域名	広 島		岡 山		鳥 取		鳥 取	
放送 チャンネル 番号	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取
	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取
	3	中国放送	4	西日本放送	8	山陰中央テレビジョン放送	8	山陰中央テレビジョン放送
	4	広島テレビ放送	5	瀬戸内海放送	6	山陰放送	6	山陰放送
	5	広島ホームテレビ	6	山陽放送	1	日本海テレビジョン放送	1	日本海テレビジョン放送
	8	テレビ新広島	7	テレビせとうち				
			8	岡山放送				
地域名	山 口		愛 媛		香 川		徳 島	
放送 チャンネル 番号	1	NHK総合・山口	1	NHK総合・松山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・徳島
	2	NHK教育・山口	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・徳島
	4	山口放送	4	南海放送	4	西日本放送	1	四国放送
	3	テレビ山口	5	愛媛朝日テレビ	5	瀬戸内海放送		
	5	山口朝日放送	6	あいテレビ	6	山陰放送		
		8	テレビ愛媛	7	テレビせとうち			
				8	岡山放送			
地域名	高 知		福 岡		熊 本		長 崎	
放送 チャンネル 番号	1	NHK総合・高知	3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎
	2	NHK教育・高知	3	NHK教育・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎
	4	高知放送	2	NHK教育・福岡	3	熊本放送	3	長崎放送
	6	テレビ高知	2	NHK教育・北九州	8	テレビ熊本	8	テレビ長崎
	8	高知さんさんテレビ	1	九州朝日放送	4	熊本県民テレビ	5	長崎文化放送
			4	RKB毎日放送	5	熊本朝日放送	4	長崎国際テレビ
			5	福岡放送				
			7	TVQ九州放送				
		8	テレビ西日本					
地域名	鹿 児 島		宮 崎		大 分		佐 賀	
放送 チャンネル 番号	3	NHK総合・鹿児島	1	NHK総合・宮崎	1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀
	2	NHK教育・鹿児島	2	NHK教育・宮崎	2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀
	1	南日本放送	6	宮崎放送	3	大分放送	3	サガテレビ
	8	鹿児島テレビ放送	3	テレビ宮崎	4	テレビ大分		
	5	鹿児島放送			5	大分朝日放送		
4	鹿児島読売テレビ							
地域名	沖 縄							
放送 チャンネル 番号	1	NHK総合・那覇						
	2	NHK教育・那覇						
	3	琉球放送						
	5	琉球朝日放送						
	8	沖縄テレビ放送						

・地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるため、エリアによっては非常に小さい出力で開始されます。そのため、受信可能エリアが設定されます。また、受信障害がある環境では、エリア内でも受信できないことがあります。

・地上デジタル放送開始等の確認は、お近くのTV局へお問い合わせください。

7.困ったときは

保守サービスを利用する前に、もう一度次の項目をご確認ください。

症状	原因や対処の仕方
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
映像も音声も出ない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 電源スイッチは「入」にしていますか？ 音量調整は最小になっていませんか？ 待機状態になっていませんか？
映像は出るが、音声が出ない	音量調整が最小になっていませんか？ 「消音」状態になっていませんか？
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった。	本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。 何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源プラグを抜いてください。約5秒以上後に再度電源を入れてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源プラグを抜き差しをしてください。
リモコンが動作しない	本体の電源は入っていますか？ 電池が消耗していたり、接続不良になっていたり、電池の極性が違っていませんか？ 強い光がリモコン受信部に当たっていませんか？ リモコン受信部の前に障害になるものが置いてありませんか？ リモコンの操作範囲は受光部から5m以内、左右上下30°以内で操作してください。
映像が出るまで時間がかかる	本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、従来のアナログ方式のテレビと異なり、電源を入れたときやチャンネルを切り換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかります。
テレビ放送を受信できない	モード切換をテレビモードにしていますか？ アンテナケーブルとの接続が正しく行われていますか？ 本機は購入後はじめて使用する場合には、あらかじめ受信チャンネルのスキャンをおこなわないとテレビ放送を受信することができません。
すべてのチャンネルに画面が色落ちしている	アンテナケーブルがショートしていませんか？ アンテナケーブルが接続不良になっていませんか？ アンテナケーブルが破損していませんか？

症状	原因や対処の仕方
<p>これまでVHFおよびUHF対応アンテナを使用していましたが、そのまま利用したが綺麗に映像が映らない。</p>	<p>放送局が同一時間に同じ番組を、異なるチャンネル(周波数)、放送方式、放送媒体で放送することがあります。それはサイマル放送という同時並行放送のことです。放送局側が意図的に発信している放送のために、本機使用時の不具合ではありません。</p>
<p>普段椅子に座って視聴している際は、綺麗だが、横になり寝転がりながらテレビの下の方から見ると画面が暗い。</p>	<p>テレビの液晶パネルの構造的な特性上、見る角度により画面が暗くなる角度があります。最適な仕様の範囲内でご視聴になれますよう、お願いいたします。</p>
<p>CATVインターネットの契約をしており、UHFアンテナを取り付けておりませんが、地デジは視聴可能ですか？</p>	<p>本機はCATV同一周波数パススルー(VHF・UHF)方式対応機種であり、周波数変換パススルー方式およびトランスモジュール方式には対応していません。CATV事業会社から有償で提供される受像機設備が必要になりますので、CATV事業会社にご相談ください。</p>
<p>有料放送(ペイパービュー)対応について</p>	<p>本製品はケーブルテレビ、衛星放送、インターネットなどを通じた動画配信サービスであるペイパービュー方式には対応していません。視聴に必要な機材等については、各動画配信サービス事業会社にお問い合わせください。</p>
<p>B-CASカードの破損、故障および紛失について</p>	<p>付属のB-CASカードはデジタル放送を視聴していただくために必要な大切なカードであり、故意でない偶発的な破損、故障、紛失であってもB-CAS(株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ)カスタマーセンターへご連絡ください。</p>
<p>本製品の廃棄について</p>	<p>2001年に施行された家電リサイクル法により、お客様がご使用済のテレビ(ブラウン管、液晶、プラズマなどの方式にかかわらず全ての一般家庭用のテレビ製品を示します。)を廃棄される場合は、収集、運搬料金とリサイクル料金をお支払いいただき、対象品を買い換える販売店や以前に購入した販売店、市町村に対し適正に引き渡すことが義務付けられており、本機を一般の廃棄物と一緒にすることはできません。廃棄方法について不明な点や小売業者の取引義務外品となる場合には、お住まいの地域の市町村自治体のホームページ等の情報を参照もしくは、直接ご相談上、そのルールに従ってください。</p>

保証書

本保証書は製品ご購入日から本保証書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本保証書記載内容で無料修理する事をお約束するものです。修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に限り無料にて修理させていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
 - ご購入販売店にご依頼にならない場合は、株式会社 カイホウジャパンにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源（電圧、周波数）、などによる故障及び損傷。
 - ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店名を記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗品、付属品などの交換などによる故障及び損傷。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

ご購入日	西暦	年	月	日
お客様名				
保証期間	ご購入日より 1年間			
機種名	KH-TV320C	S/N		
ご購入販売店、住所、電話番号				



株式会社 カイホウジャパン
東京都八王子市北野町 598-11

TEL:042-631-5357

受付時間:月～金曜日(祝祭日除く)10時～17時